「高等学校 論理・表現皿」シラバスおよび評価規準

科 目	論理・表現Ⅲ	単位数	2 単位	学年	
使用教科書	(論III712) be English Logic and E	xpression III	Clear(いいずな書店)		
副教材など	同教科書準拠 Workbook				

学習の到達目標

言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の 方法を工夫し、伝える能力を養う。

評価の観点								
① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度						
習得すべき知識や重要な概念等を理解している。そ	知識及び技能を活用して課題を解決する等のため	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現						
れらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用し	に必要な思考力,判断力,表現力等を身に付けてい	力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取						
たりする中で、概念等として理解したり、技能を習	ప .	組の中で、自らの学習を調整しようとしている。						
得したりしている。								

学	月	レッスン名	評価のポイント	1	2	3	評価方法	考
期				Ø	Ø	Ø		査
1	4	LESSON 1	【題材】				A. 授業観察	
学	月	A City Worth Visiting	街を紹介する				B. 発話評価	
期			【題材に関するタスク】				C. 課題提出	
			・国内外の街に関する文章について、情報を整理し理解する。				D. 定期考查	
			・国内外の街について話したり、文章を書いたりする。					
			【文法】					
			・受動態を適切に使う					
			・伝えたいことに応じて、受動態を正しく使う。					
	5	LESSON 2	[題材]				A. 授業観察	1
	月	Our Hometowns	生まれ育った街について話す				B. 発話評価	学期
			【題材に関するタスク】				C. 課題提出	中
			・街の課題に関する文章について、情報を整理し理解する。				D. 定期考查	間
			・街の課題について話したり、文章を書いたりする。					考
			【文法】					查
			・動詞の形を意識する。					
			・伝えたいことに応じて、動詞を正しい形で使う。					
		LESSON 3	【題材】				A. 授業観察	=
		What Makes a City Attractive?	魅力ある街づくりの提案				B. 発話評価	
			【題材に関するタスク】				C. 課題提出	
			・街づくりの提案に関する文章について、情報を整理し理解する。				D. 定期考查	
			・街づくりの提案について話したり、文章を書いたりする。					
			【文法】					
			話し手がどう思っているか助動詞で表す。					
			・伝えたい意味に応じて、助動詞を正しく使う。					
		活動:プレゼンテーション	[§スク]					
			・プレゼンテーションの構成を確認し、プレゼンテーション例の情報を					
			整理し理解する。					
			・プレゼンテーションの例についてペアで話し合ったり、実際にプレゼ					
			ンテーションしたりする。					

学期	月	レッスン名	評価のポイント	i	③ ☑		考查
	6	LESSON 4	【題材】			A. 授業観察	
	月	How Do You Spend Your Time?	時間の過ごし方			B. 発話評価	
			【題材に関するタスク】			C. 課題提出	
			・ひとり時間の過ごし方に関する文章について、情報を整理し理解する。			D. 定期考查	
			・ひとり時間の過ごし方について話したり、文章を書いたりする。				
			【文法】				
			・何と何を比べているのか意識する。				
			・伝えたい意味に応じて、適切に比較の表現を使う。				
		LESSON 5	【題材】			A. 授業観察	
		Try Something New	スポーツを始める			B. 発話評価	
			【題材に関するタスク】			C. 課題提出	
			・スポーツについて、情報を整理し理解する。			D. 定期考查	
			・スポーツについて話したり、文章を書いたりする。				
			【文法】				
			・比較級の前で差の程度を表す。				
			・伝えたいことに応じて、差の程度を正しく表現する。				
	7	LESSON 6	【題材】			A. 授業観察	1
	月	The Art of Translation	翻訳が伝えるもの			B. 発話評価	学期
			【題材に関するタスク】			C. 課題提出	期末
			・映画の日本語版と英語版の違いについて,情報を整理し理解する。			D. 定期考查	考
			・映画の日本語版と英語版の違いついて話したり、文章を書いたりする。				査
			【文法】				
			・副詞や形容詞で程度を表す。				
			・伝えたい程度に応じて、副詞や形容詞を正しく使う。				
		活動:スピーチ	[タスク]				
			・スピーチの構成を確認し、スピーチ例の情報を整理し理解する。				
			・スピーチ例の内容をペアで確認したり、実際こスピーチしたりする。				
2	9	LESSON 7	【題材】			A. 授業観察	
学	月	Combatting Climate Change	気候変動について考える			B. 発話評価	
期			【題材に関するタスク】			C. 課題提出	
			・環境問題について、情報を整理し理解する。			D. 定期考查	
			・環境問題について話したり、文章を書いたりする。				
			【文法】				
			・関係代名詞を使って名詞に説明を加える。				
			・伝えたい意味に応じて、適切な関係代名詞を用いて文を作る。				
		LESSON 8	【題材】			A. 授業観察	
		Future Energy Sources	これからのエネルギー源			B. 発話評価	
			題材に関するタスク】	_	_	C. 課題提出	
			・再生可能エネルギー、洋上電力発電について、情報を整理し理解する。 ・再生可能エネルギー、洋上電力発電にについて話したり、文章を書いた	!		D. 定期考査	
			・丹土川肥エイルイー,仔工电力発电にごか、C話したり,又早を書いたりする。				
			【文法】				
			・分詞で名詞に説明を加える。				
			・伝えたい意味に応じて、分詞を正しく使う。				

学	月	レッスン名	評価のポイント		2	i		考本
期	10	LESSON 9	【題材】		Ø	₩2	A. 授業観察	査
	月	Discussing the Environment	環境問題について話し合う				B. 発話評価	学期
		Discussing the Environment	【題材に関するタスク】				C. 課題提出	中
			・環境問題に関する意見について、情報を整理し理解する。		П			間考
			・環境問題に関する意見について話したり、文章を書いたりする。					查
			[文法]					
			・不定詞で名詞に説明を加える					
			・伝えたい意味に応じて、不定詞を正しく使う。					
		 活動 : ディベート	【タスク】					
			・ディベートの進め方を確認し、立論・反論例の情報を整理し理解する。					
			・肯定側または否定側の立論・反論を書いたり、立論・反論のしかたを練					
			習したりする。					
·	11	LESSON 10	【題材】				A. 授業観察	
	月	Globalization and Immigration	グローバットのためにできること				B. 発話評価	
			【題材に関するタスク】				C. 課題提出	
			・外国人労働者の受け入れについて、情報を整理し理解する。				D. 定期考查	
			・外国人労働者の受け入れについて話したり、文章を書いたりする。					
			【文法】					
			・不定詞で「~すること」を表す。					
			・伝えたい意味に応じて、不定詞を用いて文を作る。					
		LESSON 11	[題材]				A. 授業観察	
		What is Fair Trade?	フェアトレード				B. 発話評価	
			【題材に関するタスク】				C. 課題提出	
			・フェアトレードについて、情報を整理し理解する。				D. 定期考查	
			・フェアトレードについて話したり、文章を書いたりする。					
			【文法】					
			・動名詞で「~すること」を表す。					
·			・伝えたい意味に応じて、動名詞を用いて文を作る。					-
	12	LESSON 12	題材】				A. 授業観察	2 学
	月	Helping to Fight Poverty	貧困のない世界へ				B. 発話評価	期期
			【題材に関するタスク】				C. 課題提出	末考
			・世界の貧困について、情報を整理し理解する。				D. 定期考查	查
			・世界の貧困について話したり、文章を書いたりする。					
			【文法】					
			・不定詞に副詞のはたらきをさせる。			_		
		77#L -01 12\	・伝えたい意味に応じて、副詞のはたらきをする不定詞を正しく使う。	Ш		Ш		
		活動: プレゼンテーション	【タスク】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
			・プレゼンテーション例の情報を整理し、解決策を提案する。 ・構成に注意して、実際にプレゼンテーションする。					
3	1	Option 1	・構成に注息して、 夫院にノレセンケーションする。【題材】				A. 授業観察	
学	月	Option 	複言語主義				A. 授業概禁 B. 発話評価	
期		i i anningaanotti	関係に関するタスク】				C. 課題提出	
			・複言語主義についてグループで考えたり、話し合ったりする。					
			次日 日エオ次 こ ハ・マンバ・・ン ぐつんにつ, 旧し口つにり がる。				ひ・ ルカバフ且	

学	月	レッスン名	評価のポイント	1	2	3	評価方法	考
期					Ø	Ø		査
		Option 2	[題材]				A. 授業観察	
		The Benefit of Learning a Second	第二外国語学習の意義				B. 発話評価	
		Foreign Language	【題材に関するタスク】				C. 課題提出	
			・第二外国語ついてペアで話し合ったり、文章を書いたりする。				D. 定期考查	
	2	Option 3	【題材】				A. 授業観察	3 学
	月	English as an Official Language	英語の公用語化について				B. 発話評価	期
			【題材に関するタスク】				C. 課題提出	期末
			・ディベートの立論・反論例の情報を整理し理解する。				D. 定期考查	考査
			・実際にディベートする。					'E.
		付録:スピーチ	題的				A. 授業観察	
			環境問題について(セヴァン・カリス=スズキのスピーチから)		Ш	Ш	B. 発話評価	
							C. 課題提出	
							D. 定期考查	

学年の評価方法

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

上記の3つの観点から表した成績から総合的に判断して、年間の評価とする。